

# 福井県南越前町立今庄小学校

## (概要)

- ・ 児童生徒数（クラス数）：147名（7クラス）
- ・ 構造・階・面積・事業費：RC+W造、2階建て、3,287㎡、11.1億円（体育館は含まず）
- ・ エコスクールの事業タイプ：太陽光発電型、その他新エネルギー活用型、省エネルギー・省資源型、自然共生型、木材利用、その他（自然採光）
- ・ 整備期間：

平成13年度	調査・研究・企画・意思の決定
平成14年度	基本構想、基本計画の策定
平成15年度	用地取得、物件補償
平成16年度	公募型プロポーザル方式により、設計事務所特定 基本設計及び実施設計、敷地造成工事
平成17年度	第1期工事 校舎棟、屋内運動場改築工事着工 第2期工事 用地造成、給食ランチルーム棟建設工事着工
平成18年度	追加用地取得、物件補償 第3期工事 プール棟、進入路、建物周辺外構工事着工 第4期工事 グラウンド整備工事着手
平成19年度	第5期工事 用地造成、外構工事着手 8月29日 落成式 9月3日 開校
- ・ 要旨  
当該施設は平成19年度に改築され、今庄の清らかな水と、緑豊かな森の恵みの中で、自然に親しみ、心豊かな情操を育むことを目標に、太陽光発電や風力発電等、環境教育を目的とした各種施設を設置した。

## (エコスクール化の内容1)

### 外観



新エネルギー活用型  
太陽光発電+風力発電  
設置場所：校舎東側庭  
利用効果：商用電源契約容量の低減につながる。  
活用方法：クリーンエネルギー体験教材として活用する。



## (エコスクール化の内容2)

省エネルギー・省資源型

施設冷暖房

- ・深夜電力利用冷暖房装置
- ・アンダーフロア空調システム

設置場所：館内

利用効果：床暖房効果により居住域の温熱環境が均一になり、空調効率がよくなり、空調負荷を小さく出来る。電力の負荷平準化への寄与。ランニングコストの低減。省エネルギーと環境負荷低減への寄与。



木材利用型

設置場所：校舎内

概要：柱などに町有林を利用することにより、児童に身近な自然への関心を育てるとともに、付近住民に学校施設と地域への愛着を持ってもらう。

利用効果：木の温もりのある空間の創出。環境・児童にやさしい。



### (エコスクール化の内容3)

その他

名称：トップライト

設置場所：メディアセンター等

概要：天然木集成材とアルミ型材による複合窓

利用方法：自然の光を取り入れる





## (エコスクール化の効果)

- ・ 電気料の削減  
(太陽光発電・風力発電を利用した外灯の利用  
前日の深夜電力で床暖房し、電気代を節約等)
- ・ 雨水利用による、水の節約  
(トイレの水や散水に利用)

## (環境・エネルギー教育への活用1)

- 学年や教科等ごとに、授業等で実際に活用している状況  
太陽光発電量や風力発電量のパネルを児童のよく通るところに設置し、日々の発電量に関心を持たせるようにしている。  
総合的な学習の時間や理科や家庭科の時間に、学校の省エネや環境に関心をもたせ具体的な省エネの方法について考え、実践できるようにしている。

### ○授業の様子

(太陽光・風力発電システム現在の発電量パネル)



### ○町有林伐採見学

